



ねらい

- おむつからパンツへの成長は、乳幼児の大きな一歩です。体の成長を見ながら、上手に移行できるように、交流会からヒントを得て生かせるようにしましょう。
- トイレトレーニングは、とても個人差が大きいので、参加者が不安になったり、がんばりすぎたりしないように、焦らずにゆったりと構えられるようにしましょう。

時間	内容	主な活動	留意点
例： 60分 00:10	はじめのこ とば 3つの約束 確認 アイスブレ イク	<p>「みなさん、こんにちは。ご多用のところ参加いただきありがとうございます。今日は、“トイレトレーニング”について、交流したいと思います。司会の〇〇です。よろしくお願ひします。」</p> <p>「この会は、ともに楽しく学び合い、みなさんで作り上げていくものです。誰もが『参加してよかった。』と思える会にするために、協力していただきたい3つの約束があります。」</p> <p>① 参加 「積極的に話し合いに参加しましょう。全員が参加できるように、協力をお願いします。」</p> <p>② 尊重 「お互いの意見や感じ方を尊重しましょう。他の参加者の意見を否定したり、自分の考えを押し付けたりしないようにしましょう。話したくないことは、パスしてもかまいません。」</p> <p>③ 守秘 「子育ての交流ですから、個人情報に関わる内容も出てきます。同じ時間を共有する者同士の信頼関係のうえで行われる交流です。決して口外しないようにしましょう。」</p> <p>「それでは、みなさん、少し緊張していらっしゃるようですので、心と体をほぐしリラックスしましょう。」</p> <p>しりとり自己紹介 「始めに自己紹介する人を決めて、その右となりの人の名前の最後の1文字から始めて自己紹介します。」</p>	<p>◇笑顔で親しみやすい言動に努めましょう。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>小道具として「お茶」やちょっとした「お菓子」があるとやわらかい雰囲気を演出し、話も弾みやすくなります。</p>  </div> <p>◇会を成功させるために、学習を始める前に参加者全員で「3つの約束」を確認しましょう。</p> <p>◇一人が話し過ぎないように、時間配分を考えながら、全員に話す機会を回すようにしましょう。</p> <p>◇「相手の目を見てうなずきながら聞くとか、相槌を打ちながら聞くなどすると、話す人も嬉しいですね。」と具体的な聞き方を伝えると分かりやすいでしょう。</p> <p>◇子育て中の親として、家族に関わることも話題になりますが、自由に話してもらうためにも、信頼関係が大切であることを理解してもらいましょう。</p> <p>◇アイスブレイクとは、参加者の不安や緊張を氷にたとえ、その氷（不安や緊張）を溶かすという意味をもった活動です。</p> <p>◇15ページ「7 アイスブレイクに活用できる簡単なゲーム」②参照</p>
00:40	ワークショ ップ	<p>グループディスカッション <ワーク1></p> <p>「それでは、緊張もほぐれたところで、お配りしたプリントのワーク1をご覧ください。トイレトレーニングの開始サインは、その3つと言われていますが、すごく個人差があります。みなさんは、どのようなタイミングで始めましたか？成功談、失敗談を交流しましょう。まだ始めていらっしゃらない方は、わからないことや不安なことをお聞きするとよいですよ。」</p> <div style="border: 1px dotted black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>・「ちー出た」と言うようになったときにトレーニングを始めた。</p> <p>・いずれおむつは取れるから、という気持ちで、暖かい時期に始めたらうまくいった。</p> <p>・早めに始めて、頻繁におまるに座らせたらトイレを嫌がるようになった。 など</p> </div>	 <p>◇どんな話が出されているか、簡単にメモをとるとよいですね。話している方を見て、うなずきながら聞くようにしましょう。</p>

		<p><ワーク2> 「みなさん、毎日お子さんのために奮闘していらっしゃる様子が伝わってきました。それでは次に、準備したものや、心がけたことについて交流しましょう。」</p> <p>・好きなキャラクターのおまるや補助便座を準備した。 ・親が用を足すときトイレに連れて行き、その様子を見せることで、トイレで排尿することを覚えさせた。 ・失敗しても叱らずに「次はできるよ」と励ました。</p>	<p>◇自由に家庭の様子を話せるように、進行役の方が困っていることや悩んでいることを話すと、他の参加者も意見を出しやすくなります。</p> <p>◇グループごとに交流する際、「自分にもできそう」、「よい方法だなあ」などと思った意見は、ワークシートの「いいね！」の欄にメモを取るとよいことを、事前に伝えておきましょう。</p>
<p>00:10</p>	<p>ふりかえり</p> <p>おわりのことば</p>	<p>「いかがでしたか。いろいろな工夫が出されて、今日から生かせそうですね。楽しくトイレトレーニングを進めるために、こんな『トイレカレンダー』を使ってみてはいかがですか？色ぬりしたりシールをはったり、親子で楽しみながら取り組めるとよいですね。また、最初から完璧を求めず、お子さんの実態によって、やさしい目標にしましょう。」</p> <p>「私も～のようなことがあって、焦ったことがありましたが、今日みなさんの意見にもあったように接していたらよかったんだなあと思いました。」</p> <p>「みなさん、今日参加されていていかがでしたか。毎日、お子さんを目の前にして奮闘していらっしゃる皆様方にとって、少しでも気持ちが軽くなったり、何かヒントを得たりしていただけたならうれしいです。お話を伺っていて、本当にみなさんよくやっていらっしゃるなあと思いました。これからも、お困りのことがあれば、一人で悩まずにこのような機会を活用し、情報交換をしていきましょう。」</p>	<p>◇出された意見をまとめたり、結論を出したりする必要はありません。自分自身、こんなヒントをもらったというように、同じ立場で話すとよいでしょう。</p> <p>◇資料編や「トイレカレンダー」を印刷しておいて配布しましょう。</p> <p>◇最後は、参加者の日頃のがんばりを認めることのみとし、指示やアドバイスをすることは避けましょう。</p>

